

ヘンドン日本人墓地 80 周年記念式典

1936 年の秋にヘンドン日本人墓地の建立式が行われてから今年は 80 周年を迎えます。

当時、英国日本国大使館在任中の、吉田茂大使をはじめ、ローカルの貴賓の方々ご参列の下に盛大な式典が執り行われたと聞きます。

そして今、我々英国日本人会は 1996 年の発足当時より、ヘンドン墓地を管理、維持しながら、この日本人同胞会の大切な遺産ともいべきお墓を守り続けて来ました。

今回、多くのゲストもお招きして、下記の通り 80 周年記念式典を開催いたしますので会員の皆様のご参列をお待ちしております。

なお式典終了後、近くのヘンドンゴルフクラブハウスにて立食パーティーが行われますので合わせご出席下さい。

参加ご希望の皆様は別紙申し込み用紙へご記入後、e-mail、又は郵送にて、7 月 10 日(日)迄にご返信下さい。

場所: Hendon Crematorium & Cemetery

Holders Hill Road, London NW7 1NB

日時: 7 月 30 日(土) 11:00~11:30

終了後、立食パーティーが Hendon Golf Club のクラブハウスにて行われます。12:00~14:00
レセプション会場

Ashley Wark, Devonshire Road, Mill Hill,
London NW7 1DG

藤田 (墓地管理部)



☆ ☆ ☆

熊本地震義援金報告

JA 会員の皆様には熊本地震義援金募集活動にご賛同、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

お陰様で、日英多くの方々から義援金をお預かりすることができ、総額 **£24,410.54** を熊本県設置の熊本地震義援金口座にお送りさせていただくことができました。

皆様からお預かりした義援金は熊本県内の被災者の方々に配分されることになっていると、熊本県庁から聞いております。今回のイギリスからの支援が熊本の住民に元気を与え、被害からの早期復興に繋がれることを祈念しております。

熊本県人会を代表して会員の皆様には紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

熊本県人会代表 Momoko Williams



☆ ☆ ☆

鈴木ナオミさんコンサートツアー

日本でのコンサートツアーは熊本地震復興支援チャリティーコンサートとして開催し、3,700 人の方や東北の子供達と会ってきました。

募金箱には 227,673 円集まりチケット、CD、グッズの売り上げの一部と一緒に被災地へ送りエンターテイメントを通じた熊本地震被災地の支援活動の活動費に使って頂きたいと思っております。

3 月のロンドンでのメモリアルコンサートの義援金の送り先の活動にも参加してきましたのでご報告いたします。別紙をご覧ください。

●熊本震災応援メッセージビデオ

<https://goo.gl/qTPWMm>

鈴木ナオミ

☆ ☆ ☆

ヘンドン日本人墓地清掃

80周年の式典をひかえ、**7月26日(火)** 11:00より墓地清掃を行います。

ご都合のつく方は、どうぞお手伝いをお願い致します。

藤田 (JA 墓地管理部)

Tel : (020) 8208 0408

Mail : fujita@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

二水会 6月の報告

日時：2016年6月8日(水) 18:30?20:00

会場：St James's Church, Piccadilly

演題：『夢の超・超特急』? リニアモーターカーが世界を変える』

講師：八多義徳 (JR 東海ロンドン事務所長) 東京都中野区出身。1990年 JR 東海入社。東海道新幹線の技術開発や海外展開、人材育成などに従事。東京・大阪・台北などの勤務地を経て、2012年6月より現職。

6月8日(水)の二水会では、八多義徳さんにお越し頂き、夢の乗り物が現実化することについて、科学技術的なお話を中心に面白く、わかりやすくお話を頂きました。

1964年の東京オリンピックのわずか前にできた東海道新幹線に関するスライドをご紹介いただきながら会いは始まり、不可能への挑戦や50年間ずっと日本中の夢と希望を乗せて走ってきた様子をご説明頂きました。



超特急の東海道新幹線は、当時時速210kmで営業を開始したのに対して、超超特急のリニアモーターカーは、時速500kmを超え、試験運転ではその2割増の600kmまでは実験されているようです。そして、ロンドンに本社のあるギネス社を訪問し、ギネスブックに認定していただいたそうです。

リニアモーターカーの構造等に関しては、モーターの原理やフレミングの左手の法則、そして、アンペールの法則(右ねじの法則)等、日本の義務教育である中学生の時に皆習っているはずの物理のお話をお話頂き、磁気浮上式リニアモーターカー

(Magnetic Levitation) Maglev マグレブについてご説明頂きました。

マグレブは中国に先を越されているようですが、上海のマグレブは、ドイツからの技術をもとに2002年に作られ最高時速430kmで走るそうです。それに対して、日本のマグレブは時速500kmで走り、磁石のパワーが桁違いに異なる、とのご説明をいただきました。また、日本では、超電導の技術にこだわっていて、地震などの自然環境の厳しい日本では1cm浮くのではなく10cm浮く必要があったという理由もご説明頂きました。

2027年までに東京・名古屋間を40分で結ぶことは決まっているようで、将来は大阪まで1時間で結ぶ計画もあるようです。資金のめどが立たず開発が始まって数十年の月日が流れましたが、国に頼らずJR東海単独で作ることになり、ようやく日の目を見る道筋ができたと言われていました。

東京・名古屋間は、山間部を通るため、残念ながら80%以上はトンネルで、一瞬だけ富士山が見える感じになるそうです。料金は、現在の新幹線と比べて同程度となる予定で、是非多くの人に乗車して欲しいとおっしゃっていました。また、現在試験運転している山梨県の実験線には、在日米国大使のケネディーさんにも試乗いただいたそうです。2020年のオリンピックまでに間に合わないのかとの期待も大きかったのですが、どうやらそれは無理なようです。

最後に、新幹線やマグレブの輸出のお話もしてくださり、インドやアメリカへの輸出のプロジェクトも動いているようです。(参加者14名)

☆ ☆ ☆

7月二水会のお知らせ

日時：**7月13日(水)** 18:30より

演題：「フレグランストーク」香水と音楽の共有する世界

(実際の香料とピアノ演奏を用いてお話しいたします)

講師：橋本美弥子

会場：St. James's Church, 197 Piccadilly, London W1J 9LL

会費：£5 (JA 会員) £8 (非会員)

プロフィール

Royal College Of Music (英国王立音楽大学) 卒業 ARCM 演奏家ディプロマ

現役時代は、UK、日本のほか、国際交流基金の派遣でインドやスリランカで演奏。北イタリアの音楽事務所に所属し、イタリア各地での演奏のほか、リピツアー国際ヴァイオリンコンクールの公式ピアニストを務めた。Meridian Record より2枚のCDをリリース

香水：The International Perfume Academy 上級トレーニング終了資格

現在 The Perfume Studio 社のパーフェュームスタylist、及びフレグランスデザイン講師 名門調香師フランソワ・ロベールの下に研鑽を重ねる

問い合わせ：nisuikai@japanassociation.org.uk
(宮村)

☆ ☆ ☆

紅葉会 5月の報告

日時：5月26日(木) 12:45-15:15

場所：Bloomsbury Baptist Church 4階

司会：ウィンター千津子

受付：田口邦子・坂本佳子

お茶当番：竹内みどり・ピットタ子

会計：山下良子

報告・写真：八木岡幸枝

第1部 12:45~

1. 新入会員の紹介 高嶋ご夫妻

2. 各部報告

特別イベント部：6月18日(土) Stratford

Upon Avon バスツアー、詳細は会報参照

福祉部：各支部懇親会、詳細は会報参照

文集部：原稿募集「私の初恋」「私の理想の人」9月未まで常時受付

忘れな草部：11月の紅葉会で「忘れな草」の上映会

熊本県人会：熊本地震寄付のお礼、ジャパンセンター前の募金活動で寄付金約£3,000

同好会部：詳細は会報参照

3. 紅葉会部

会計担当の山下良子会員の任期は8月まで

4. 皆で歌いましょう

5月の誕生：5名 竹内・田村・中条・フィップス・クレソン

5月の歌：3曲 カチューシャ・早春賦・うるわし春よ 指揮：田村陽子 ピアノ伴奏：ウィンター千津子

5. お知らせ

田中弘子会員：6月18日(土) 日本舞踊おさらい会

ジョーンズかおり会員：英国に居住する高齢者の娯楽研究のための協力依頼



第2部 13:55~15:15

今月の特別イベント

「会員の会」

昼食とともに歓談。歌と踊り。持ち寄りバザー。バザーの売上金£234.41。£100を熊本地震へ寄付、残り£134.41をJAへ寄付。会長挨拶。

(敬称略) 出席者 39名

☆ ☆ ☆

7月紅葉会のお知らせ

日時：7月28日(木) 13:45より(開場13:00)

会場：Bloomsbury Baptist Church 4階
住所：235 Shaftesbury Avenue, London WC2H 8EP (最寄駅 Tottenham Court Road/Holborn)

演題：日本酒のお話し

講師：佐藤宣之(名古屋大学客員教授)

会費：会員£4.00 非会員£5.50

担当者：ウィンター千津子

連絡先：winter@japanassociation.org.uk
Tel 02082482883/07957548023

7月紅葉会例会は、佐藤宣之さんによる、最近の日

本酒事情のお話しです。最近、ロンドンのデパートや高級ワインショップで日本酒を見かける機会が増えました。

ロンドン市内のおしゃれ系日本酒バーは英国人で大賑わい。日本酒は日本食と同様にすっかり世界にも浸透しましたが、日本国内での日本酒の需要は、なんと40年連続で落ちているそうです。長期低落の理由は何か？今日本酒業界では何が起きているのか？「國酒(こくしゅ)」という耳慣れない言葉、また「クールジャパン」という耳に触れるけど今中身が分からない言葉をキーワードを探ってください。

また、会場は、4階ですが、7月は地下改装工事の為、その音が会場に多少の影響を与える可能性があるかもしれません。予めご了承ください。

PS 当会では、Bring & Buy を強化したいと思っております。会員に役立つだろうと思うものをお持ちでそれをお売りにになりたい方は是非、その品物を例会当日意会場にお持ち下さるようお願いいたします。

☆ ☆ ☆

福祉部報告

福祉部支部活動報告

南支部懇親会のお知らせ

日時：8月26日(金) 12:00より 15:30

会場：SAKURA レストラン(韓国系 日本食)

住所：39-41 High Street, New Malden, Surrey KT3 4BY

電話：020 8942 0219

最寄り駅：National Rail/New Malden 駅

駅より150メートル位歩いた右側で入口はビルの脇、1F

締切：レストラン予約都合上 8月20日(土)

会費：JA 会員£11 前後

担当者：川西弘子, 小野宣美

連絡先：川西

電話：01932 248 142

携帯：07979816673(当日のみ)

メール：a.alibert@ntlworld.com

小野

電話：020 8973 1962

携帯：07528402346

メール：nobumirobins@yahoo.com

ランチボックス3種類とピビンバを用意していますので、出席申し込み時に一つお選びください。

1. 穴子丼、さしみ、細巻き

2. 細巻き、裏巻き、にぎり、餃子(野菜又は肉)

3. さしみピビンバ(チラシスタイル)、天ぷら、にぎり

4. ピビンバ(韓国)

ランチボックスの1,2,3は£11

ピビンバは£8.40

お茶は別料金£2

お支払いは釣り銭の出ないようお願いいたします。

多数の参加お待ちしております。

東支部懇親会のお知らせ

皆様お変わりなくお元気でお過ごしでしょうか。前回の東支部懇親会は年の初め睦月で、故スチュワードたきこさんを偲ぶ会でした。年2回の懇親会、次は文月に予定しています。いつもの場所で久しぶりにお会いして、美味しいお料理とお喋りを楽しみましょう！

日時：7月23日(土) 12:30より

会場：Hare & Tortoise(Blackfriars 支店)
90 New Bridge Street, London EC4V 6JJ

締切：レストラン予約都合上 7月20日(水)

会費：JA 会員£11 前後

担当者：田口晴恵

山崎栄子

連絡先：田口 E メール：harue.t@hotmail.co.uk

山崎電話：020-8858-9404

当日の緊急連絡：07840219028(田口)

レストラン電話：02076510266

福祉部ナルク UK 合同会議開催

どの JA 部門の行事担当者にとっても悩みの種は安価な会場探しです。福祉部とナルク担当者もその例に漏れません。月例会を無料で済ませるためのやり繰りに頭を捻っておりますが、福祉部とナルクの役割分担が明確になるにつれ、個別に集会するのが慣例となっております。年数回は、双方の課題を全員で話し合う必要を痛感し、久々の6月14日に合同会議を開きました。議事録を以下にご報告します。

場所：ファームストリート教会小会議室

参加者：竹中厚子、ウィンターちずこ、山本郁子、バンダースケイフ日出美、飛田まゆみ、坂本佳子、川西弘子、ナツ静枝、バグリー直子、山口ゆかり

・Web サイトと連動したナルク UK 入会申込書の更新について

最新版の内容を全員で確認し最適と考える内容に更新したものを理事会が最終決定。

・ナルクの新会員をナルク会員名簿に追加して Update する。

・ナルク・ポイントについて

墓地清掃のボランティアは、遠距離から参加も多くその努力に配慮して2点とする。

・寝たきりの会員は自動的にナルク会員とし、会員による定期的お見舞いや買い物のボランティアに対するポイント不足は運営費として寄付をお願いする。

・ポイント獲得の多い会員を広報する。

・ナルクが提供する月例のヨガ・ワークショップを JA 会員にも広げて黒澤氏に一斉メールを依頼する。

・JA 会員からお預かりしている緊急連絡票は、セキュリティボックスに保管される。これと並行して、70歳以上の会員への電話による安否確認を福祉部の東西南北4支部と郊外の各担当者が手分けして実施。先ず、先方が定期的連絡を希望するか否かを確認し、定期連絡の必要な会員を支部別にリストを作成する。

・7月は従来通り、福祉部例会とナルク・コーディネーター研修会個別に開催。福祉部は紅葉会前にアペノ地下で、コーディネーター研修会は7月12日

(火) 10:30am から Costa cafe in Premier Inn Kings Cross にて開催予定。

・墓地80周年記念式典が多数の要人をお招きして盛大に開催されます。その準備が理事会と大使館を中心に着々と進められております。そのため、7月27日(水) 11:00より墓地清掃を行うため、ボランティアを募集しています。美しく掃き清められた状態で当日を迎えるため、多数の皆様にご参加をお願いいたします。ご都合のつく方はナルク担当者までご連絡お待ちしております。

コーディネータ：nalclondon@gmail.com

墓地住所：Hendon Cemetery, Holders Hill Road, Mill Hill, London NW7 1NB

福祉コラム

科学的裏付けのない市販認知症サプリにご注意

英国では75万人がアルツハイマー型を筆頭に各種の認知症を発症している。こうした中、「認知症を予防する」、「脳機能を維持する」などのうたい文句で市販されているサプリメントの中には科学的裏付けのないものが結構あることが、このほど消費者団体の機関紙「Which?」に発表された。

同誌は GP、栄養士、公衆衛生学教授などの専門家で構成された調査パネルを使い、各社が市販しているイチョウ葉エキス、ビタミンB、ビタミンD、魚油などの認知症サプリメント数種を選んで成分調査を実施した。その結果、認知症の予防・軽減に結びつく実証的な論拠がないことが判明したという記事を発表している。パネルは更に「偽った認知症判定」が出ること頻度が高い、無料アプリや一回のテストに1300ポンドもするオンラインの認知症テストも徹底調査した。通常の場合でも、健常者と認知症の中間にあたる「軽度認知症」と診断された人の多くは、認知症を発症しないケースが多く、この種のテスト結果が市民の不安を理不尽にあおる危険がある、と警告を発している。

認知症発症の赤信号を示す「年齢」とか「性別」などの基本的質問事項を省略している認知症テストのアプリが多いこと、また、不必要な追加テストを勧めるアプリもあった、と専門家パネルは指摘している。

人気のある Bioglan 社の Calamari Gold、エファモール社の Brain Active Memory、ブーツ社の Sharp Mind、Brain Smart 社の Memory のカプセルと錠剤などが調査の対象に選ばれた。ビタミン、ミネラル、薬草などの成分が、認知症の原因となる脳卒中を含む血管系と脳細胞の損傷から守る可能性はある、と主張するパネルもいたし、これらの内容物が脳機能維持、精神能力、記憶力を維持できるという専門家もいたが、[Which?]誌は、欧州食品安全庁による科学的な裏付けがないし、効能の表示が誤解を招く恐れがあることを強調している。

調査結果を受けて、エファモール社は、消費者に誤解を招く意図がないと述べてつつも、オンライン販売を中断し、自社製品の販促の見直しに取り掛かっている。一方の Brain Smart 社は、商品は当局の規制に準拠しており、効能の科学的データは裏付けがあると主張している。

認知症と診断されたことで大変な不安と恐怖を感じている当事者と家族を餌食にして金儲けに走るなどは言語道断と Which?誌はサプリ業者を非難している。認知症を恐れている人たちが無料で相談したり情報を入手する方法はサプリ以外にいくらでもあるのだから、高額なサプリやオンライン・テストのアプリに時間と金を投じることは賢明でないとし、お馴染みの下記ライフスタイルへの切り替えをアドバイスしている。

- ・認知機能低下を防ぐ健康的でバランスのとれた食事の習慣化
- ・適度のエクササイズや人との交流など体と心による活動
- ・喫煙と大量飲酒を避ける
- ・読書、スケッチ、チェスや囲碁などで脳活性化



☆ ☆ ☆

理事会だより

6月1日(水) 定例理事会の主な討議内容とお知らせ

新しく鶴岡大使が着任され表敬訪問致しました。大使からJAに密着してサポート頂けるとのお言葉を頂き心強く思います。

竹内領事が着任されました。田辺領事と同様に墓地清掃でお世話になると思います。

- ・墓地 80 周年式典 7 月 30 日(土) 予定
- ・セレモニー参加費と招待者の検討
- ・E 会員の希望者にも料金プラスで文集を郵送で受けられる様にする
- ・ジャパンハウス基金は引き続きお願いする

☆ ☆ ☆

6 月度映画同好会報告

開催日：6月21日(火)

場所：Farm St. Church 1F 談話室

今回取り上げた映画は、川端康成原作、中村 登監督作品『古都』(1936年松竹京都製作)でした。

『古都』は川端康成の長編小説。古都、京都を舞台に、生き別れになった双子の姉妹の数奇な運命を描いた川端康成の代表作の一つ。京都各地の名所や史跡、年中行事が盛り込まれた人気作品であるが、日本国内より海外での評価の方が高くノーベル文学賞の授賞対象にもなりました。

川口松太郎脚色で新派で舞台化され、これまで2度映画化されています。2度目は市川崑監督、山口百恵主演でした。

今年、新たに3度目の映画化がなされているようです！

「岩下志麻」(二役)を大女優にしたキッカケの作品とされていますが、この中村登監督は松竹大船撮影所育ちのベテラン監督で脂の乗り切った50歳の頃の作品でした。中村監督は花柳界に育ち、1936年に東京帝国大学文学部英文学科を卒業後、蒲田撮影所から移転したての松竹大船撮影所に助監督第1期生として入社。島津保次郎、吉村公三郎に師事。1941年『生活とリズム』でデビュー。戦後、オールスター映画『我が家は楽し』(1951年)が出世作隣る。1960年に入り、『紀ノ川』などの文芸大作に手腕を見せ、松竹を支える巨匠として活躍した。『古都』『智恵子抄』で2度のアカデミー賞外国映画賞にノミネートされた。

1979年、紫綬褒章。1981年次作準備中にガンのため死去。端正かつ爽やかな作風は「映画の教科書」と評された。

次回(7月19日)の作品は皆さんの要望で『夜の河』(山本富士子、上原謙主演、吉村公三郎監督作品)を上映することになりました。

(文責 渡邊道英)

☆ ☆ ☆

俳句を学ぶ会からの報告

日時：6月16日(木) 13:30-15:30

ロイヤルフェスティバルホールロビー

出席は8名、一番隅に席を決めましたが音楽の邪魔がなくてスムーズな例会でした。

- ・朝顔の苗ゆすり受く雨上がり

日出美ヴァンダースケイフ

- ・朝顔で汲む水の色青や赤

康子ロケット

- ・市の夜暑さ忘れて鉢えらび

上田陽子

次回 7月21日(木)

『天の河』が季題となります。

問い合わせ先：クパーのり子 020 7825 5255

☆ ☆ ☆

スケッチ会からの報告

今月は一週遅れの15日に行ったR.アルバートホールの前で集合し道を渡ってkensington Gardensに入りKensington Roadに沿って約300メートル程の小径で“フラワーウォーク”と名付けられている場所がありそこで行った。両サイドには四季を通じ沢山の花の木や草花が植えられ歩行者の目を楽しませてくれる。その辺を中心に其々描いた。5月から9月までは屋外で描いているが何処の公園も手入れが行き届きこれが都会のど真ん中に居るとは信じられない程豊かな自然や四季の変化や美しさを楽しむ事が出来る。新緑の美しさを表現するのは易しそうで難しい。遠景の建物や空、大木、ベンチ、柵、

像などのアクセントで引き立たせる。宿題制にしてから皆さんの努力を感じる。其々の個性が生きてきて面白い。この調子で自信を持って描いて欲しい。



全員集合



クーパーのり子



グリープス邦子



シェイラふみの



田口邦子



竹内みどり



山本郁子

☆ ☆ ☆

歩く会からの報告

日時：6月10日(金) 11:00-16:00

コース：アランデル

オーガナイザー：田中えりこ

参加者：14名



感想：

今日、初めてウォークに参加したので、少しドキドキでしたが、参加者の方々がみんなとても良い方々ばかりで、すんなり、お話しの輪に入る事が出来、大変楽しい1日を過ごす事が出来ました。

アランデルのお城には、入らなかったのですが、これも日の溢れる小道を通り、湖の周りを一周したり、いかにも古いイギリスらしいアンティークや tea house が連なる街をブラブラしたりと、結構歩きました。天候にも恵まれ、木陰でピクニック、散歩後に寄ったパブでの楽しいおしゃべり等、堪能しました。
クロフォード由紀子

暑すぎず、寒すぎずの好天に恵まれ、皆さんと楽しい1日を過ごす事が出来ました。帰りの電車がキャンセルになり、若干帰りが遅くなりましたが、その為、帰りの電車賃が払い戻しできる事となりラッキーでしたが。
高橋正明、喜代子

☆ ☆ ☆

歩く会からのお知らせ

日時：7月25日(月)

集合場所と時間：National Rail: Kingston 駅 10:30(集合)

National Rail, Waterloo 駅 09:57 発

Kingston 駅着 10:25

電車は Clapham Junction, Wimbledon 駅にも停車する。(zone 6)

コース：サリー州の Box Hill を歩く。

Kingston より、バス 465 番(Dorking 行)に乗り、Box Hill のふもと、Zig Zag で下車。緩やかな登りを1時間程歩き、展望の良い丘でピクニック。

帰りは、緩い下り坂を1時間弱歩いて帰途につく。

帰りのバスは 15:20 又は 15:52 を予定。緩やかな登り、下りですが杖があると楽でしょう。

小雨決行

Note：歩く会の、オーガナイザーはオーガナイズをする事を目的としており、事故や怪我に関しては自己責任でお願い致します。

解散時間 17:00 頃 (Kingston)

担当者：川西弘子

連絡先：電話番号: 01932 248 142

携帯：07979816673 (当日のみ)

E-mail: a.alibert@ntlworld.com

☆ ☆ ☆

同好会のお知らせ

1、開催日時 2、場所 3、住所 4、詳細
5、担当者 6、備考

<ウォーク>

上記掲載済

<カラオケ>

1 7月7日(木) 13:00~16:00

2 カラオケ エポック

3 30 Brewer Street, London W1
(徒波書房)の奥

4 飲食持ち込み自由

5 竹内 07774 476 293

6 要予約

<スマホ/iPad/iPhone>

1 7月12日(火)、7月26日(火)
14:00~16:00

2 あべのレストラン地下

3 47 Museum Street, London WC1A
4 Wi-Fiの接続の仕方とアプリダウンロードとその使い方などモニターで説明予定。講師なしの情報交換の場です。初心者、中上級者の方も一緒に楽しくみんなで情報を披露しあいましょう。会費無料。JA 会員のみ参加可 15 名程。
5 上田、浜口 (rie036@gmail.com)
6 自由参加 (JA 会員のみ)

<スケッチ>

1 7月13日(水) 11:30~
2 Holland Park
3 Holland Park, London W11
4 11:30 地下鉄 Holland Park 駅改札口集合
5 竹内 0777 4476 293
6 自由参加 (JA 会員のみ)

<映画鑑賞>

1 7月19日(火)
5 12:30~15:30 Farm St. Church 別館
(30分早くなったので要注意 弁当持参 OK)
3 114 Mount Street, London W1
4 「夜の河」吉村公三郎監督
主演：山本富士子
5 渡辺 07783426113
竹内 07774476293
6 要予約

皆さん『Freedom Pass』を大いに利用して外に出ましょ。見聞を広めて楽しみましょ。出たくなるのがボケの始まり 同好会は会後のお茶や食事だけの参加も可 ぜひお出かけください。

☆ ☆ ☆

文集部からのお知らせ

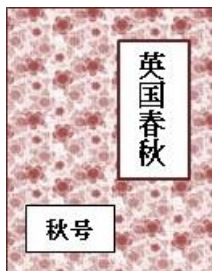
『英国春秋』秋号(29号)の原稿募集を開始いたしました。皆様の日頃の思いを、随想文、俳句、短歌、時評、劇評または短編小説などに綴っていただければ嬉しいかぎりです。秋号発行は10月中旬を予定していますので、一人でも多くの会員の皆様からの作品をお待ちしております。

秋号特集：『私の理想の人』
『私の初恋』

募集要項

タイトル：フリー又は上記特集
字数：A4 2~3枚 (ワード添付)
締切期限：原稿常時受け (大体9月20日前後)

文集部



☆ ☆ ☆

会員部からのお知らせ

一時300名を割った会員数が喜ばしいことに徐々に増加し現在316名となりました。会員各位が友人、知人に積極的にお声を掛けて頂き「英国日本人会」への入会をご推薦して頂いた事に依ると感謝しております。更なる会員増加の為に引き続き皆様の

JA Web Page: <http://www.japanassociation.org.uk/>

ご協力をお願いします。

新入会員：アレン敦子(635)

退会会員：なし

現在会員数：316名

尚、組織・会則を希望される会員には配信しますのでご連絡下さい。

07931 534 166 会員部 飛田まゆみ、
Greeves 邦子、Crawford 由紀子
membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

バラ見会のご案内

今年は何だか気温はあまり上がらず 雨もどしゃ降りになったりのお天気ですが7月には夏らしくなる事を期待して 恒例のリージェント公園でのバラ見会を行いたいと思います

日時：7月14日(木) 12:30

Queen Mary's Gardens の正面ゲート前
弁当代£10(幕の内弁当、お茶ボトル付き)
お酒類は各自持参

参加希望者は竹内まで

Tel: 07774 476 293

Email: misao.m.takeuchi@icloud.com

切：7月9日(土) 正午

(雨天でも催行)

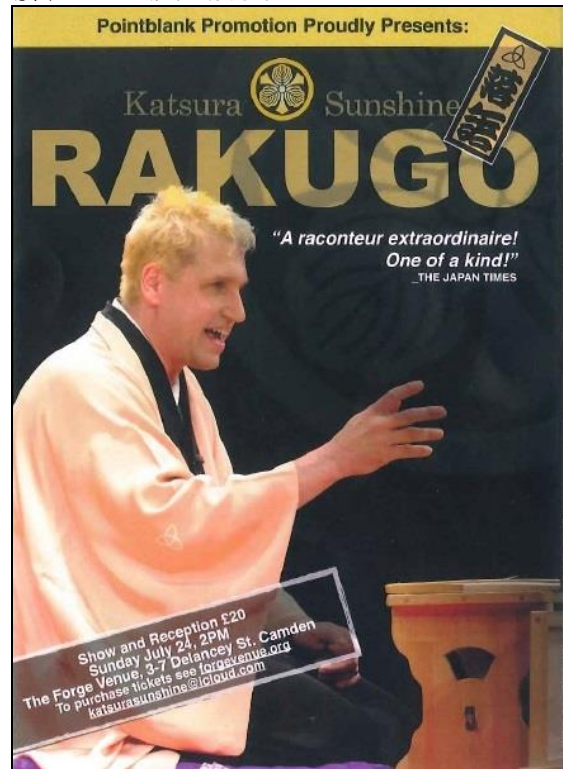
☆ ☆ ☆

桂サンシャイン 落語公演

日時：7月24日(日)

場所：The Forge 3-7 Delancey Street Camden

入場料：JA 会員に限り、£10



☆ ☆ ☆

忘れな草 Web Page: <http://www.wasurenagusa.org.uk/>